

令和2年度 課題解決推進事業交付金 活用事例

松原地区 「松原地区地域活性化運営委員会」

つなごう！支えあおう！私たちの松原
～松原地区「あいさつ運動」～



「事業目的」

松原地区の高齢化やつながりの希薄化、次世代の担い手不足といった課題に対し、「あいさつ」を解決の一步と位置付け地域のつながりを強めていく運動となります。

「事業の内容」

前年に行った「あいさつ運動」標語募集によって選ばれた優秀作品の標語10点を用い、のぼり旗、横断幕等を作成し、地域の人が集まるイベント会場や松原公民館、松原小学校、松原分庁舎等に掲示することで、地域の人があいさつをする意識づけを高める。

あいさつ運動の啓発を促すストラップを300個作成し、多くの人に付けてもらうことで、朝夕の登下校時等に小中学生や高齢者があいさつをしやすい環境を作る。

また、地区のイベント等の参加者にもストラップを付けてもらい、あいさつに対する意識を高めていく。



「交付金の活用内容」

のぼり旗、横断幕、ストラップ、ストラップ用カード

「事業の成果」

あいさつ運動を通して、ご近所付き合いの改善、防犯・防災対策の促進が図られた。また、小学生を中心にあいさつ運動が大幅浸透してきたことで、地域内に元気な声が響くようになってきた。

